



# 「蛇口から毎日おいしい水が飲める」 そんな“あたりまえ”を支えています。



東京管路総研株式会社

所在地／三鷹市新川5-17-16 TKS.BLD TEL. 0422-71-1112 <https://www.tokyokanro.co.jp>  
設立／2003(平成15)年3月 従業員数／79名(2024年4月末現在)

## 私たちの仕事

私たちは、みなさんが安心しておいしい水を蛇口から飲めるように、水道施設の管理・調査をする会社です。大きな地震や災害が起こると、水道設備が故障して水が出なくなったり、水もれしたりすることがあります。そのため、いつでもみなさんが安心して水を使えるよう、日々水道管の点検や水もれの調査を行い、24時間365日、安全でおいしい水を守る仕事をしています。



▲本社

## ? なぜ水道管の点検が必要なの?

- 震災や火災など、いざというときでも水道設備を使えるようにするため。
- 水は大切な資源なので、水もれでムダにしないため。
- 蛇口をひねったときに、いつでもおいしい水が飲めるようにするため。

水道管が壊れたり水もれを起こすと「水が飲めない」「食事の準備ができない」「トイレの水が流せない」「お風呂に入れない」「洗濯ができない」など、当たり前の生活ができなくなります。そのため、人の健康診断のように、水道管も点検や調査が必要です。



▲東京管路総研  
マスコットキャラクター  
「んぼこます」くん

## ここに注目!!

## どんな点検や調査をしているの?

### 附属設備点検調査

道路上にあるバルブや消火栓のマンホールを点検・調査し、故障があれば水道局へ報告します。簡単に直せるものであれば、補修も行います。



### 漏水調査

各家庭にある水道メータや、水道管が埋まっている道路上を、専門の機器を使って水もれがないかを調査。水もれが見つければ水道局へ報告します。



### 管内洗浄調査

消火栓から水を抜き、水道管の中にあたるサビや汚れを洗ってきれいな水と入れ替えます。この作業はみなさんの暮らしを支えて守っている、大切な仕事だと思っています。



## 「漏水調査」の流れをみましょう!

「漏水調査」とは、水もれがないかの調査です。耐震化されていない古い水道管を使っている地域を中心に調査を行っています。



### 1 現地の調査

調査に入る場所を下見します。調査がスムーズに行えるよう、車や人通りの多さ、道路の広さなどを確認します。



### 2 水道メータの音を聴く

各家庭の水道メータに長い棒の機器などをあて、水もれの音があるか、聴診器のように耳で確認をします。



### 3 道路の中の音を聴く

水道管が埋まっている道路に機器をあて、場所をしばらくこみます。ヘッドホンを使って水もれの音を探します。



### 4 場所を特定する

だいたいの場所が決まったから専門の機械を使います。画面を見てセンサーが示した場所を確認。場所を特定したら水道局へ報告します。



## ここに注目!!

## どんな取り組みを行っているの?

### 限りある資源の「水」を大切に

人は水なしでは生きていけません。しかし地球の上で飲み水となるのは1%以下で、残りは海水や氷河です。貴重な水をムダにしないよう、私たちは社会に貢献しています。



### 今ある水道管を長く使えるように

水道水を蛇口まで運ぶ「水道管」。なるべく長く使い続けていく「リユース」の考えを大切に、水道管の調査や管理を行っています。



### 世界で9カ国だけ!

蛇口からそのまま水を飲める国は、日本を入れて世界で9カ国しかありません。特に東京都は水道管をしっかりと管理しているから、とてもおいしい水が飲めるんですよ。

## はたらくひとの声



業務部  
設備点検担当  
射田 翔平さん

消火栓やバルブなど設備類に故障がないか、また、どんなときでも問題なく使えるように、日々、点検・調査をしています。みなさんの暮らしを支えて守っている、大切な仕事だと思っています。



業務部  
漏水調査担当  
加藤 紫乃さん

道路の中の水道管が水もれしていないかを調査しています。各家庭にある水道メータを歩きながら一つずつ点検するため体力を使いますが、水もれを防ぐことができ、やりがいを感じます。



業務部  
漏水調査担当  
藤田 真広さん

みなさんが水を使うことが少ない夜間の時間帯に、水もれの調査をしています。目に見えない水もれを早く発見して事故を防ぎ、おいしい水を各家庭に届けることができます。日々がんばっています。